# INFORMATION

## 第14回静岡市社会福祉大会を開催します

毎年、市内の福祉関係者が一堂に会し、多年にわたり社会福祉事業に功績のあった方々への表彰と記念講演会を行います。

**と　き**／10月12日(水)
**ところ**／静岡市清水文化会館 マリナート　大ホール
(清水区島崎町)
**内　容**／(1)式典
(2)記念講演
講師:医師・医療ジャーナリスト 富家 孝氏
テーマ:間違いだらけの医者選び
～「死に方格差社会」を乗り切るには～
(3)その他　中古衣料の収集／授産品販売　等
**問合せ**／総務課 TEL.054-254-5213

## 子育て支援センターまつり
### 〈静岡中央子育て支援センター〉

**と　き**／10月12日(水)10:00～11:45
**ところ**／青葉イベント広場
※雨天の場合は、葵区呉服町・札の辻ビル4階
交流サロンにて行います。
**内　容**／おもちゃ作りや遊びのコーナー
**入場料**／無料(当日直接会場へどうぞ)
**問合せ**／静岡市静岡中央子育て支援センター
TEL.054-254-2296

## 元気いきいき!シニアサポーター登録団体募集

この事業に登録していただける団体を募集しています。
**活　動**／○高齢者を対象に見守り・支え合い活動を行っている
○高齢者を対象にサロン(居場所)を運営しているなど
**対　象**／会員が65歳以上の高齢者である団体
※サポーター(個人)の登録も募集しています。
登録には説明会の参加が必要です。お問い合わせください。
**問合せ**／ボランティア・市民活動センター静岡
TEL.054-254-6330

**「元気いきいきシニアサポーター事業」とは**

65歳以上のシニア世代の介護予防と健康増進、生きがい作りを推進することを目的として、市内の指定活動先でのボランティア活動を支援、奨励し、活動に応じたポイントを集めると地場産品と交換することができる事業です。

## するが介護者おしゃべり会

介護について悩んでいることを、介護者同士お話ししませんか。　※今回は会場を変更して行います。
**と　き**／11月15日(火)13:00～15:00
**ところ**／長田生涯学習センター第2集会場
(駿河区寺田131-1)
**内　容**／参加者同士の情報交換会
**対　象**／現在、介護中の家族の方
**申込み**／駿河区地域福祉推進センター
TEL.054-280-6150

## 生活応援ボランティア講座【入門編】

生活応援ボランティア活動について学びます。
**と　き**／10月27日、11月10・17・24日、12月1日
全5回(すべて木曜日)13:30～15:30
**ところ**／南部生涯学習センター　1階ホール
**申込み**／駿河区地域福祉推進センター
TEL.054-280-6150

## 静岡県おもちゃ図書館交流会

**と　き**／10月29日(土)　10:00～14:30
**ところ**／はーとぴあ清水　6階　多目的ホール
**内　容**／テーマ「音と ともだち♪みんな ともだち」
午前の部:おはなし付きコンサート
「おしゃべりパンダ」
午後の部:リトミック
「幼児向け実技サークル ぱれっと」
**対　象**／どなたでも
**参加費**／無料
**締切り**／10月7日(金)
**申込み**／しずおかおもちゃ図書館　地域福祉推進課
TEL.054-254-6330 FAX.054-653-0039

心あたたまるご寄付ありがとうございました

愛の手
平成28年 6月1日～7月31日

〈個人の部〉
●望月威男様
●和代様
●坂野明彦様
●清水良治様
●笠井厚泰様
●川嶋晃様
●匿名2名

〈物品寄付の部〉
●匿名1名

(順不同)

静岡市社会福祉協議会事務局　葵区城内町1-1(静岡市中央福祉センター内)　TEL.054-254-5213　FAX.054-252-2420

★「みんなの社協しずおか」の録音デイジー CD・点訳版を配付しています。 詳しくは静岡市社協総務課(TEL.054-254-5213)までお問い合わせください。



静岡市社会福祉協議会
広報紙
# みんなの社協しずおか
広げよう福祉の輪
つなげよう地域の輪
編集・発行●静岡市社会福祉協議会
発行部数●263,000部
2016 10 vol.79
☆静岡市社会福祉協議会ホームページアドレス　http://www.shizuoka-shakyo.or.jp　Eメール　info@shizuoka-shakyo.or.jp



社会福祉法人ピロスにて利用者と一緒に袋詰め作業をする参加者

**今号の表紙**
**「夏休みボランティア・福祉体験」**

静岡市社会福祉協議会による「夏休みボランティア・福祉体験」を実施しました。

夏休みを利用して、小学生から高校生までの児童・生徒が、市内の福祉施設やボランティアグループの活動にボランティアとして参加しました。

自分の住む地域にある福祉施設・団体の利用者や職員、共に汗を流したボランティアなど、様々な人とふれあうことで「ふくし」を学ぶ機会となりました。

地域で支え合う仕組みは住民の手で!
特集 地区社協が取り組む 福祉のまちづくり活動 …… P2
葵　区 地域で見守る くらしのしあわせ …… P3
駿河区 交流から生まれる ふだんのくらしのしあわせ …… P4
清水区 住民の夢と希望を乗せて Drive to the future …… P5
じぶんの町を良くするしくみ「赤い羽根共同募金」 …… P6
「歳末たすけあい援護金」申請のご案内 …… P7
ふくしのお祭りにおいでよ!! …… P7

# 地域で支え合う仕組みは住民の手で!

## 地区社協が取り組む 福祉のまちづくり活動



人口減少・少子高齢化が進む中で地域活動の担い手は減少し、地域力が弱まってきています。その中で、誰もが「安心して」「健康で」「幸せ」に暮らしていける環境を維持していくために、住民同士がつながり、支え合う仕組みを作っていくことは大変重要なことです。

地区社会福祉協議会（地区社協）では、住民同士が地域課題を把握し、課題に対応するためのさまざまな支え合い活動を生み出し、実践されています。今号では、この支え合い活動の一部をご紹介します。

### 地区社協ってなに？



- 住民一人ひとりが社会福祉に参加し、地域の中の支え合いの輪を育てていくための住民組織です
- 地域住民や自治会・町内会、民生委員・児童委員、その他地区の各種団体によって構成されています
- 市内 74 地区（小学校区または地区自治会連合会）で設置されています
- 活動財源は、本会会費からの活動助成金、静岡市の委託事業や補助金によるＳ型デイサービス事業助成金、子育てトークの会・サロン事業助成金等があります

### 地区社協の活動

| | |
|---|---|
| 福祉や地区社協の活動を広めていくための活動 | ○地区社協広報誌の発行<br>○福祉教育の推進<br>○ボランティア出前講座の開催　など |
| 地域の交流の場や機会の創出をするための活動 | ○世代間交流の場（居場所）、機会をつくる<br>⇒４ページ駿河区特集で取り組みを紹介<br>○地域ミニデイサービス（Ｓ型デイサービス）の開催<br>68地区　257会場（平成28年8月現在）<br>○子育て支援事業（子育てサロン・トークの会）の開催<br>47地区　71会場（平成28年8月現在）　など |
| 福祉課題のある人たちを地域で支える仕組み | ○地域住民による見守り・支え合い活動の実施<br>⇒３ページ葵区特集・５ページ清水区特集で取り組みを紹介<br>○福祉なんでも相談窓口の設置<br>○地区ボランティアセンターの開設　など |



静岡市社会福祉協議会（市社協）は、福祉のまちづくりを進める民間団体です。



AOI 葵区

# 地域で見守る くらしのしあわせ

葵区では、小・中学校区を基盤とした小地域の中で住民同士の見守りや支え合いの仕組みづくりが進められています。
ご近所、隣組の支え合いの力を高め、お互い様で助け合っていきましょう。

## 「ご近所力」を地域で深める

### 安倍口地区社会福祉推進協議会



見守りボランティア活動の前の打ち合わせ



安倍口地区社会福祉推進協議会
会長　山家 良弘さん

安倍口地区社会福祉推進協議会では、平成 24 年の全世帯アンケートで住民から出された要望を基に、「見守りボランティア活動」を実施しています。この活動では、見守りを希望する高齢者 1 人につき、民生委員や福祉委員、班長など町内の住民が複数で見守りや訪問を行っています。住民同士の見守りにより、同じ地域で暮らす人々の人間関係を密にし、ちょっとした困りごとやお願いをご近所間で解決できるまちづくりを進めています。

### 思いやりと優しさのあふれる町に

「見守りボランティア活動」を実施するに当たり、メンバー全体に活動の趣旨を理解していただき、足並みをそろえることの難しさに苦労しています。ですが、一人暮らしの高齢者から、「いつもありがとう」と喜びの声をいただいたり、心を動かしていただいたりすることが次のアクションへの原動力になっています。

この活動を通して、地域の「ご近所力」を高め、安倍口地区が思いやりと優しさのあふれる町になることを期待しています。

## 緊急時に対応できるたすけあいの組織へ

### 服織地区社会福祉推進協議会

服織地区社協では、平成 27 年度から学区全 12 町内会に「たすけあいの会」を設置すべく、活動を進めています。町内会ごとに任命された社協委員が民生委員と協力してボランティアを集め、特に独居の高齢者の方を対象に、日常生活の中で突発的に起きる事態にいち早く気付き、対応するボランティア活動です。今までには、ゴミ出しや家の片づけのお手伝い、緊急入院された方の家の戸締りや新聞・冷蔵庫の中身の管理などを行いました。「出来る人が・出来る時に・出来る事を」をモットーに活動しています。





「たすけあいの会」活動の様子

### 信用と信頼の絆で「たすけあいの会」を立ち上げ

高齢化時代の孤独化、独居化に対応する、安心生活の環境づくりのお手伝いとして活動しています。最初に行動を起こして苦労したことは、理解者を増やすことについて、各町内会役員や民生委員などの関係者に共感と協力を求めることでした。信用と信頼の絆で、今年度までに 5 町内会でたすけあいの会を立ち上げることができました。

成果はまだこれからですが、「みなさんの健康と心の豊かさは最大の福祉」を目標に、今後も活動を続けていきます。



服織地区社会福祉推進協議会
会長　千代 伊平さん

葵区の内容についてのお問い合わせは
葵区地域福祉推進センター　葵区城東町 24-1（静岡市地域福祉交流プラザ内）
TEL.054-249-3183 ／ FAX.054-209-0128

SURUGA 駿河区

# 交流から生まれる ふだんのくらしのしあわせ

地域内の様々な課題を多くの人々に関わっていただきながら解決するため、住民同士の交流活動が企画されています。
今回は、その中から生まれた駿河区内の福祉活動を紹介します。



## 話し合いから生まれた福祉活動

長田西地区社会福祉推進協議会「福祉懇談会」



福祉懇談会から生まれた「赤ちゃん訪問」
新生児から地域デビュー

地域住民が顔を合わせて地域の困りごとについて話し合い、必要な活動を生み出していく。長田西地区社協では、福祉について議論する懇談会という「交流」の場をつくり、誰もが暮らしやすい街づくりに取り組んでいます。

この福祉懇談会は平成 22 年度から毎年 1 回開催されています。出されたアイデアから、平成23年度には、赤ちゃんの生まれたお宅へ自治会長や主任児童委員が訪問しお祝いをする「赤ちゃん訪問」が始まりました。また、今年度は、山間地域の住民への買い物支援に取り組み、買い物バスを運行しています。

自分たちの街を自分たちで良くして行こうという気持ちが、福祉懇談会をとおして具体的な活動となり、地域に根付いて大きく育っています。

## ひとり暮らしであっても 独りにさせない

川原地区福祉協議会「おしゃべり会」

川原地区社協が行うおしゃべり会は、スタッフが献立から考え調理した食事と歌や体操を楽しむ、ひとり暮らしの高齢者同士の「交流」の場です。

この活動は、20 年ほど前に、ひとり暮らしの高齢者が楽しくおしゃべりできる場の必要性を感じて始まりました。現在は、高齢者と地域の方との交流や参加者の安否確認も兼ねて実施されています。

時代とともに形は変えつつも、参加者の笑顔があふれる楽しい時間が提供されています。



笑顔があふれる
おしゃべり会

### みんなの笑顔が見られることが とてもうれしいです

最初は食事をしておしゃべりをするだけでしたが、年数を重ねる中で、歌を歌ったりリハビリを取り入れたりするようになりました。現在は、協力員自体も高齢化したこともあり、以前よりも参加者と委員との壁がなくなって、みんなで協力して活動を行っています。



川原地区福祉協議会
高齢者福祉委員会
委員長　青山 恵美子さん



駿河区の内容についてのお問い合わせは
駿河区地域福祉推進センター　駿河区南八幡町 25-21（静岡市南部生涯学習センター敷地内）
TEL.054-280-6150 ／ FAX.054-286-9545



SHIMIZU 清水区

駒越買い物支援の様子





年齢による体力の衰えや単身世帯の増加、商店やバス路線の減少などにより、今、日々の買い物に困っている高齢者が増えています。そうした問題に対し、地域では住民の助け合い活動として、車を使った買い物支援の取り組みが始められています。

高齢になっても住み慣れた地域で暮らしたい。住民の夢と希望を乗せて、車は今日も地域を走ります。

# 住民の夢と 希望を乗せて

Drive to the future



## 住民の声を、活動に　NPO 法人 駒越地区社会福祉協議会

駒越地区社協では、日常生活に必要な物資の買い物が大変な住民のための買い物支援を行っています。

平成 20 年に「駒越地区地域福祉活動計画」を策定するなかで、高齢者の買い物支援が必要との声が多かったため、急傾斜の高台に住む高齢者や、公共交通機関の便が少ない商店から遠い地区に住む高齢者を対象とした買い物支援の取り組みが進められました。現在は、８人乗りの車両で自宅周辺から地区内の大型スーパーとショッピングセンターまでの送迎を行っています。

買い物支援車両の運転は４人の地域の方にお願いし、週４日、１日４～６往復の運行をしており、毎月延べ 200 人以上の利用があります。



NPO 法人駒越地区社会福祉協議会
会長　深澤俊彦さん

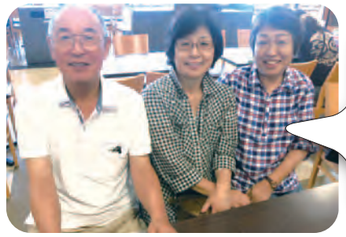
高台に住み買い物は、「行きは荷なしの下り坂、帰りは荷が重たい登り坂」また、平地に住むが商店遠く、バス便が少なくて「買い物が１日の大仕事」という高齢者が買い物支援の主な利用者です。

買い物支援事業をはじめて ４ 年経ちますが、利用者から常々感謝の言葉を頂戴します。これは、買い物に出かける楽しさ、自分で選んで買い物ができる喜びからくる気持ちだと感じています。このことを大事にして、事業を進めていくつもりでおります。

## 「お買いものツアー」でつながりづくり　庵原地区社会福祉協議会

平成 24 年より始まり今年で 5 年目の「お買いものツアー」。庵原地区は車のない高齢者が地区外に買い物に出かけるためのバスの本数が少なく、地区内の商店も少ないという課題があります。庵原地区社協では一人暮らし高齢者や老々家族の買い物支援に加え、参加者同士のつながりづくりやリフレッシュを目的に、年に 5 回のツアーを実施しています。この日は参加者 5 名、ボランティア 5 名が生涯学習交流館に集まり、地区社協が所有する車に乗って区内商業施設に出発しました。





**ボランティアの声**

気分転換の他にも、合間に日常の困りごとについて参加者同士で話をしたり一緒に昼食を楽しんだりする姿を見ると、買い物以外の仲間づくりも楽しんでもらえていると感じます。

**衣料品店でのお買い物**

自分に似合う服をボランティアにも一緒に見てもらえることが参加者にとって嬉しいようです。

※上記 2 地区の他、三保地区でも買い物支援の取り組みが行われています。

清水区の内容についてのお問い合わせは
清水区地域福祉推進センター　清水区宮代町 1-1（はーとぴあ清水内）
TEL.054-371-0292 ／ FAX.054-367-2460

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

実施期間：10月1日～12月31日

# じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金は、民間の社会福祉活動を応援する運動として、社会福祉法に基づき全国一斉に行われます。

皆様からの募金は、社会福祉施設の整備や、生活困窮者などの生活課題を抱える方の支援、地域で行われるサロン活動など、地域福祉を進めるために幅広く活用されています。

今年も赤い羽根共同募金運動にご協力をよろしくお願いいたします。




**静岡市の今年の目標額　52,000,000円**

**平成29年度の活動に使わせていただきます。**

① 静岡市内の地域福祉活動に　20,081,000円
- ・福祉の広報啓発行事
- ・小～高校生向け福祉体験事業
- ・地区社会福祉協議会役員の研修
- ・災害ボランティア活動の支援　など

② 県・市内社会福祉施設・団体に　31,050,000円
- ・障がい者福祉施設の機器整備
- ・ひきこもり支援活動
- ・生活困窮者の生活支援　など

③ 共同募金運動推進のために　869,000円

## ◆平成27年度はこのような活動に役立てられました

### 災害時要援護者の支援体制づくりに
●静岡市障害者協会



長田東地区での防災訓練の様子

### 障がいのある方が暮らすグループホームに送迎車両を整備
●グループホームゆうゆう



### 地区社協等が実施する住民サロン活動を推進
●静岡市社会福祉協議会



駿河区富士見地区
社会福祉協議会「有明なごみ」

お問い合わせ
静岡市社会福祉協議会 地域福祉推進課
〒420-0854　静岡市葵区城内町1番1号
TEL.054-255-7127　FAX.054-653-0039

静岡市社会福祉協議会（市社協）は、福祉のまちづくりを進める民間団体です。



## 「歳末たすけあい援護金」申請のご案内




『つながり ささえあう みんなの地域づくり』を目指して行われる「歳末たすけあい募金」の中から生活困窮のために支援を要する世帯に対して援護金を贈呈します。

**◆対象世帯／次の要件を全て満たす世帯**

□ 申請日現在及び援護金贈呈時、生活保護を受けていない世帯
□ 10月1日現在及び援護金贈呈時、静岡市内に居住する世帯
□ 収入が少なく生活に困っており、次の①又は②のいずれかに該当する世帯
　① 民生委員児童委員が、生活困窮により支援が必要と認めた世帯
　② 世帯全員の市・県民税が非課税で、生活困窮により支援を必要とする世帯

※詳しくは、静岡市社協窓口などで配付する申請書の説明をご覧ください。

**◆申請方法／次のいずれかの方法で申請を受け付けます。**

上記①の世帯：お住まいの地区を担当する民生委員にご相談のうえ、申請書をご提出ください。収入状況等によっては申請いただけない場合があります。
上記②の世帯：申請書に課税証明書等の書類の写しを、世帯全員分添付して、静岡市社協に直接ご提出ください。

申込み／所定の申請書にて10月31日（月）までにお申し込みください。
贈呈額／歳末たすけあい募金の実績額及び申請世帯数に基づき決定されます。
（昨年は 1,011 世帯 2,349 人に総額 14,808,000 円が贈呈されました。）
贈呈方法／お住まいの地区の民生委員を通じて12月下旬に贈呈します。
問合せ／地域福祉推進課 TEL.054-255-7127

## ふくしのお祭りにおいでよ!!



**葵区**

第12回
### 地域交流まつり

**日時**／11月12日（土）　10:00～15:00
**会場**／城東保健福祉エリア（葵区城東町24-1）
**内容**／移動児童館、授産製品の販売、エリア内施設の紹介　など

**駿河区**

第9回
### 駿河ふれあい福祉フェスタ

あそびのコーナーやスタンプラリーに参加しながら、楽しく福祉を身近に感じてみよう!
**日　時**／11月23日（水・祝）10:00～14:00
**内　容**／福祉施設による授産製品の販売、ステージ、福引き抽選会など
**その他**／古着（綿入れ製品を除く）・ペットボトルキャップの回収を受付けます。

**★福祉団体・企業**
ブースへの参加団体・企業を募集します。（10月14日締切）
**★当日のボランティアスタッフ**
対象：高校生以上（事前説明会あり）
詳細は下記へお問い合わせください。
申込み・問合せ／駿河区地域福祉推進センター
TEL.054-280-6150　FAX.054-286-9545

募集!!

今年の会場は
JR東静岡駅北口の広場




私たちは静岡市の地域福祉活動を応援しています。




**広告を掲載しませんか？**

静岡市社協では、本紙およびホームページに広告を掲載してくださる方を募集しています。興味のある方は、ぜひお申し込みください。

〔資料請求・申込み・問合せ〕
静岡市社会福祉協議会　総務課
TEL.054-254-5213／FAX.054-252-2420

「みんなの社協しずおか」は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。